

昨日、(10/15) 大阪国際がんセンターで開催されました「乳がん最前線 新しい治療ができるまで」にご登壇されました BEC12 期の三木直子さんよりレポートが届きました。

---

まず第一部でBECの講座でも講師をされた、がん研有明病院センター長の 大野真司先生から「乳がん最新情報と臨床試験について」のお話を伺ったあと、第2部での総合討論会「新しい治療ができるまで、臨床試験について」で大野先生をはじめ臨床試験に携わっていらっしゃる、大阪国際がんセンターの中山先生、大阪医療センターの増田先生、臨床試験コーディネーターCRC（柚本さん）がん専門薬剤師（中田さん）乳がん看護認定看護師（四方さん）と共に患者として登壇いたしました。

私は乳がん患者の立場から、もちろん新しい治療に興味があり、またこれまでの臨床試験の恩恵を受けて参りましたので、今後積極的に臨床試験等に参加したい事など、発言いたしました。また一般参加者の皆さんも 最新の乳がん治療に興味や意識が高い方が多く、会場が一緒になってクイズや質疑を通して臨床試験や治療について 理解を深める事が出来たと実感しました。（何よりも私自身が臨床試験等について知らないことが多く 大変勉強になりました。）

